

県立学校施設におけるアスベスト再調査の結果について

1. 県立学校施設におけるアスベスト再調査について

平成20年8月に県立瀬田高等学校の教室、職員室等の天井裏に吹き付けアスベストが使用されていることが判明したことをうけ、平成17年度にアスベスト等使用実態調査を委託した滋賀県建築設計監理事業協同組合に全県立学校の再調査を指示。

再調査の結果18校32箇所で疑いが判明。

専門の分析機関による成分分析の結果、7校7箇所で国の基準値0.1%を超えるアスベストの含有が判明。(別表1のとおり)

アスベストの含有が判明した箇所について、専門の分析機関による室内粉塵測定調査の結果、いずれの施設も国の基準値(空気1リットル中に10本)をはるかに下回り、通常の大気と同程度で、健康被害の問題はない。

別表1

学校名	使用箇所	アスベスト種類	含有率(%)
野洲高校	武道場壁	クリソタイル・トレモライト	0.1超
水口高校	武道場壁	クリソタイル	0.1超
甲南高校	格技場壁	クリソタイル	0.1超
高島高校	校舎廊下	クリソタイル	7.5
安曇川高校	武道場壁	クリソタイル	0.1超
大津清陵高校	体育館放送室天井	クリソタイル	0.1超
八日市養護学校	プール附属棟更衣室、便所天井	クリソタイル	39.9

2. トレモライト等成分分析調査について

県立学校施設等における吹き付けアスベスト等の使用実態調査については、6種類あるとされているアスベストのうち、クリソタイル等3種類について平成17年度において分析調査を実施したところ。

平成20年2月、これまで国内で使用されていないとされてきたトレモライト等3種類のアスベストが検出された事例をうけ、国より石綿等使用有無の分析調査の徹底に関する通知。

滋賀県アスベスト対策会議の方針に基づき、県立学校施設においても、平成17年度調査箇所を基本に、48校132箇所について専門の分析機関による成分分析再調査を実施。

その結果、7校10箇所で国の基準値0.1%を超えるアスベストの含有が判明。(別表2のとおり)

アスベストの含有が判明した箇所について、専門の分析機関による室内粉塵測定調査の結果、いずれの施設も国の基準値（空気 1 リットル中に 10 本）をはるかに下回り、通常の大気と同程度で、健康被害の問題はない。

別表 2

学 校 名	使用箇所	アスベスト種類	含有率 (%)
瀬田工業高校	薬品保管室天井	クリソタイル	0.1 超
	PCB 保管室天井	クリソタイル	0.1 超
守山北高校	中央棟昇降場、廊下天井	クリソタイル	0.1 超
栗東高校	屋内運動場天井	クリソタイル	0.1 超
伊香高校	渡廊下（屋内運動場への）天井	クリソタイル	0.1 超
	渡廊下天井	クリソタイル	0.1 超
高島高校	ポンプ室壁	トモライト	1.0
八日市養護学校	LPG 庫ルーフデッキ裏面	クリソタイル	0.1 超
三雲養護学校	小学部棟給食室天井	クリソタイル	0.1 超
	倉庫（旧プロア室）	クリソタイル	0.1 超

3 . 今後の対応

平成 21 年度以降順次除去工事を実施する予定。

各学校においては、生徒に状況を説明するとともに、保護者の方には文書等で連絡済。